

令和2年4月分 清水税関支署管内 貿易概況（速報）の要旨

1. 清水港

輸出総額は1,318億円（対前年同月比11.2%の減少、比率ベース：3ヵ月連続の減少）、輸入総額は840億円（同14.5%の減少、12ヵ月連続の減少）であった。差引額は479億円（同4.9%の減少）の輸出超過で、2ヵ月連続の減少となった。

品目別では、輸出は「非鉄金属」、「無機化合物」などは増加したものの、「原動機」、「自動車の部分品」、「二輪自動車類」などが減少した。

輸入は「大豆」、「その他の採油用種子」などは増加したものの、「液化天然ガス」、「魚介類及び同調製品」、「がん具及び遊戯用具」などが減少した。

地域別では、輸出は「アメリカ」、「EU」が減少、「アジア」は増加した。輸入は「アジア」、「EU」が減少、「アメリカ」は増加した。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
清水港	1,318億円	▲11.2%	840億円	▲14.5%	479億円	▲4.9%
	3ヵ月連続の減少		12ヵ月連続の減少			

			概 況 品 名		金 額	伸 率				概 況 品 名		金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	非鉄金属	29億円	+68.0%	輸 入	増加品目	(1)	大豆	14億円	+357.1%		
		(2)	無機化合物	15億円	+153.3%			(2)	その他の採油用種子	11億円	+87.3%		
		(3)						(3)					
	減少品目	(1)	原動機	124億円	▲36.9%		減少品目	(1)	液化天然ガス	25億円	▲66.1%		
		(2)	自動車の部分品	125億円	▲26.8%			(2)	魚介類及び同調製品	210億円	▲18.8%		
		(3)	二輪自動車類	74億円	▲16.8%			(3)	がん具及び遊戯用具	14億円	▲49.2%		
	主要地域増減	アメリカ、EUが減少、アジアは増加					主要地域増減	アジア、EUが減少、アメリカは増加					

（参考）ドルレートは、108.56円（前年同月比2.4%、2.62円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。

2. 田子の浦港

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額 (▲は輸入超過)	伸 率
田子の浦港	1,057百万円	▲27.5%	2,120百万円	+41.8%	▲1,062百万円	30倍
	2ヵ月ぶりの減少		3ヵ月連続の増加			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率		
輸 出	増加品目	(1)	金属鉱及びくず	282百万円	+128.5%	輸 入	増加品目	(1)	石炭	504百万円	全増		
		(2)	ポンプ及び遠心分離機	71百万円	+316.2%			(2)	有機化合物	386百万円	全増		
		(3)						(3)	とうもろこし	740百万円	+44.5%		
	減少品目	(1)	電気計測機器	96百万円	▲85.4%		減少品目	(1)	パルプ	149百万円	▲77.4%		
		(2)	写真用・映画用材料	168百万円	▲41.7%			(2)	肥料	133百万円	▲24.1%		
		(3)	ゴム製品	5百万円	▲53.9%			(3)					
	主要地域増減	EU、アメリカ、アジアが減少					主要地域増減	アジア、アメリカが増加、EUは減少					

3. 御前崎港

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額 (▲は輸入超過)	伸 率
御前崎港	14,684百万円	▲27.4%	1,563百万円	▲0.5%	13,121百万円	▲29.7%
	2ヵ月連続の減少		4ヵ月連続の減少			

				概 況 品 名	金 額	伸 率					概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	自動車の部分品	3,907百万円	+46.1%	輸 入	増加品目	(1)	染料・なめし剤及び着色剤	341百万円	+80.0%		
		(2)	無機化合物	1,063百万円	+176.2%			(2)	非金属鉱物製品	100百万円	+96.2%		
		(3)						(3)					
	減少品目	(1)	自動車	2,879百万円	▲67.4%		減少品目	(1)	鉄鋼	509百万円	▲24.9%		
		(2)	二輪自動車類	136百万円	▲88.6%			(2)	金属製品	—	全減		
		(3)	原動機	478百万円	▲41.2%			(3)	ポンプ及び遠心分離機	—	全減		
	主要地域増減	EU、アジア、アメリカが減少					主要地域増減	アジアが減少、EU、アメリカは増加					

4. 静岡空港

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額 (▲は輸入超過)	伸 率
静岡空港	—	全減	—	全減	—	全減
	3ヵ月連続の実績なし		2ヵ月連続の実績なし			

				概 況 品 名	金 額	伸 率					概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)					輸 入	増加品目	(1)				
		(2)							(2)				
		(3)							(3)				
	減少品目	(1)	電気回路等の機器	—	全減	減少品目	(1)	植物性原材料	—	全減			
		(2)					(2)						
		(3)					(3)						
	主要地域増減		アジアが全減				主要地域増減		アジアが全減				